



各位

会社名 スズキ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 鈴木 俊宏
 (コード番号7269 東証第1部)
 問合せ先 経営企画室 経営管理・IR部長
 小林 聖慈
 電話番号 (053) 440-2030

業績予想の修正等、剰余金の配当(中間配当)および
 期末配当予想の修正に関するお知らせ

1. 業績予想値との差異および業績予想の修正について

平成29年5月12日に公表した平成30年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と比較して、本日公表の決算において、以下の通り変動しましたので、お知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、平成30年3月期通期(平成29年4月1日～平成30年3月31日)の連結業績予想を修正しましたので、お知らせいたします。

(1) 平成30年3月期第2四半期累計期間連結業績予想数値と実績値との差異

【平成29年4月1日～平成29年9月30日】

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	1,600,000	120,000	125,000	70,000	158円65銭
実績値(B)	1,831,097	172,881	186,879	104,208	236円18銭
増減額(B-A)	+231,097	+52,881	+61,879	+34,208	-
増減率(%)	+14.4%	+44.1%	+49.5%	+48.9%	-
(参考)前年同期実績 (平成29年3月期第2四半期)	1,498,956	115,503	121,823	99,927	226円49銭

(2) 平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正

【平成29年4月1日～平成30年3月31日】

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	3,400,000	240,000	255,000	145,000	328円63銭
今回修正予想(B)	3,600,000	300,000	320,000	180,000	407円95銭
増減額(B-A)	+200,000	+60,000	+65,000	+35,000	-
増減率(%)	+5.9%	+25.0%	+25.5%	+24.1%	-
(参考)前期実績 (平成29年3月期)	3,169,542	266,685	286,693	159,956	362円54銭

(注) 前回発表予想の1株当たり当期純利益については、発行済株式数等の変動により第1四半期決算時に変更しております。

(3) 差異および修正の理由

当第2四半期連結累計期間は、日本、インド、欧州での業績向上や為替が想定よりも円安となったことなどにより前回発表予想を上回りました。

通期連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間での差異に加え、販売台数見通し、為替前提等を修正しました結果、前回発表予想数値を修正いたしました。

(注) 連結業績予想については、現時点で入手可能な情報及び仮定に基づき算出したもので、リスクや不確実性を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、さまざまな要因の変化により大きく異なることがありえますことをご承知おき下さい。実際の業績に影響を及ぼす可能性がある要因には、主要市場における経済情勢および需要の動向、為替相場の変動(主に米ドル/円相場、ユーロ/円相場、インドルピー/円相場)などが含まれます。

2. 剰余金の配当（中間配当）および期末配当予想の修正について

平成29年11月2日開催の取締役会において、平成29年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）を下記の通り行うことを決議するとともに、平成30年3月期の期末配当予想についても修正いたしましたので、お知らせいたします。

(1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成29年5月12日公表)	前期実績 (平成29年3月期中間)
基準日	平成29年9月30日	平成29年9月30日	平成28年9月30日
1株当たり配当金	30円	22円	17円
配当金総額	13,239百万円	-	7,501百万円
効力発生日	平成29年11月30日	-	平成28年11月30日
配当原資	利益剰余金	-	利益剰余金

(2) 修正の内容

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想 (平成29年5月12日公表)	22円	22円	44円
今回修正予想	30円	30円	60円
当期実績	30円	30円	60円
前期実績 (平成29年3月期)	17円	27円	44円

(3) 理由

当社グループは「新中期経営計画 SUZUKI NEXT 100（2015～2019年度）」において、5年間累計設備投資1兆円、2019年度研究開発費2千億円など成長のための積極的な投資を計画しています。一方で資本効率と株主還元も経営の重要課題と認識し、株主資本の充実と配当のバランスを考慮しながら対応していく方針です。

当期につきましては、第2四半期累計期間の連結業績および通期の連結業績予想が従来予想を上回る結果となったことを踏まえ、第2四半期末の1株当たりの配当を前回予想から8円増配の30円、また、期末の1株当たりの配当予想も同じく前回予想から8円増配の30円とさせていただきます。

この結果、1株当たりの年間配当金は、16円増配の60円となる予定です。

以上